

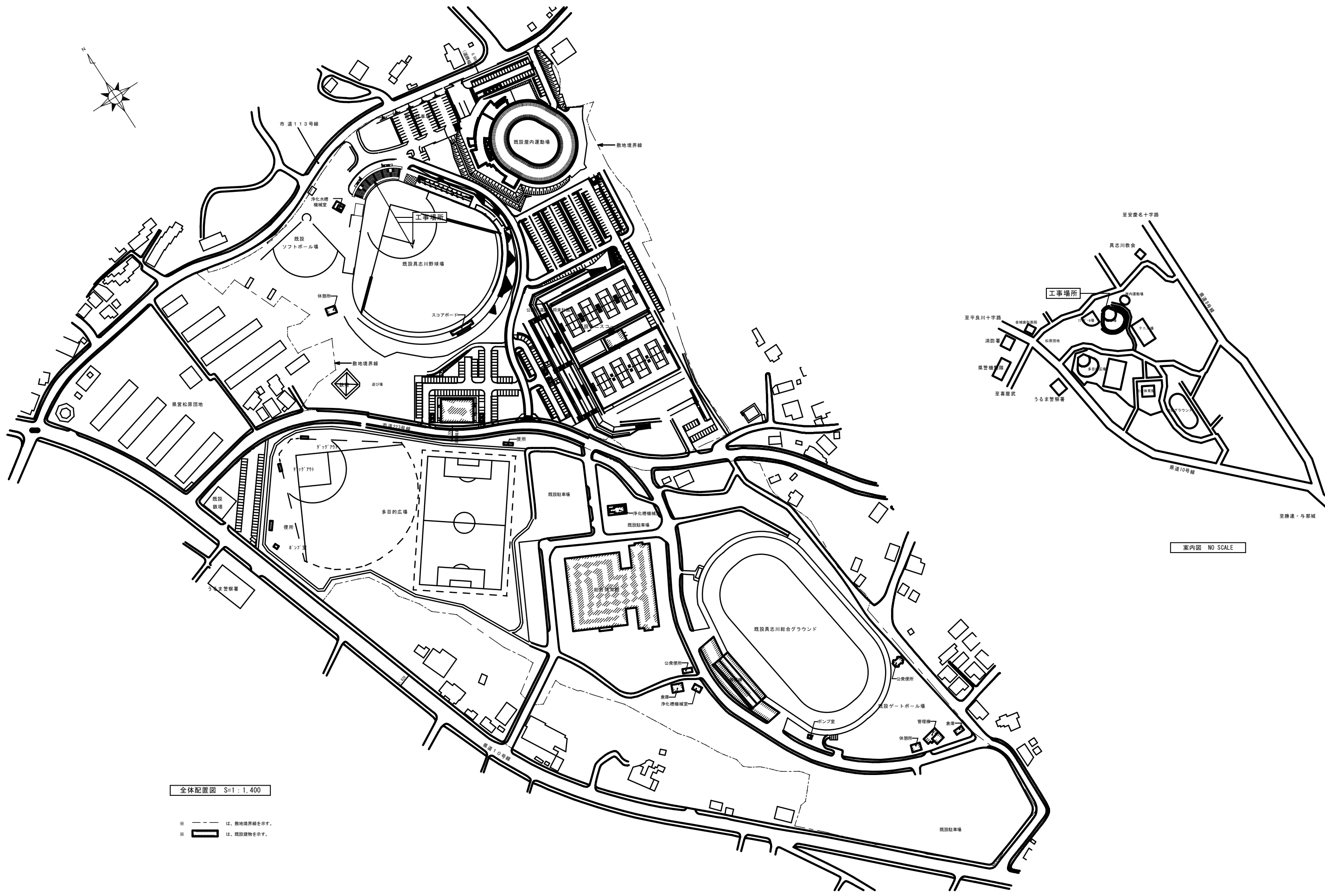
## 竣工図

有限会社 大成エンジニア

[illegible]

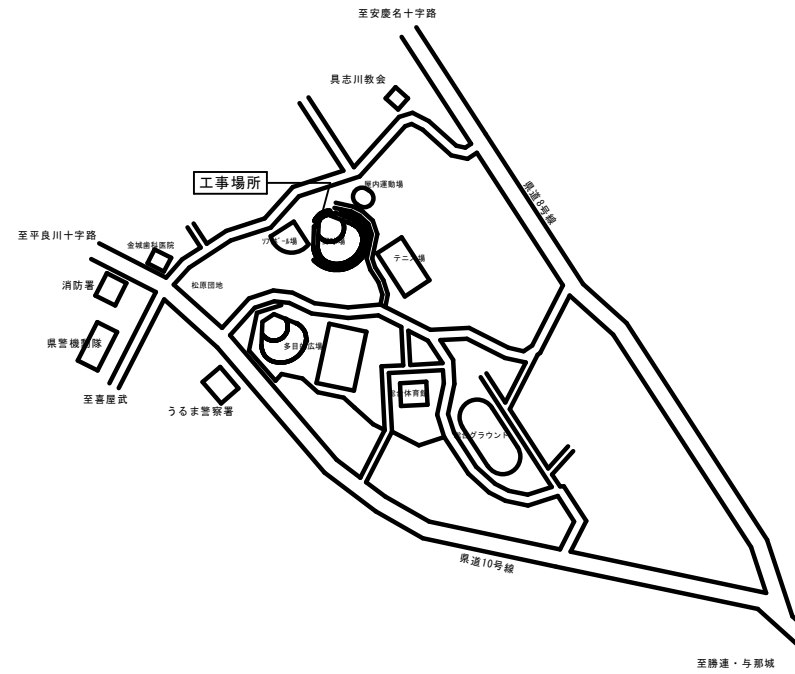






全体配置図 S=1:1,400

※ --- は、敷地境界線を示す。  
※   は、既設建物を示す。

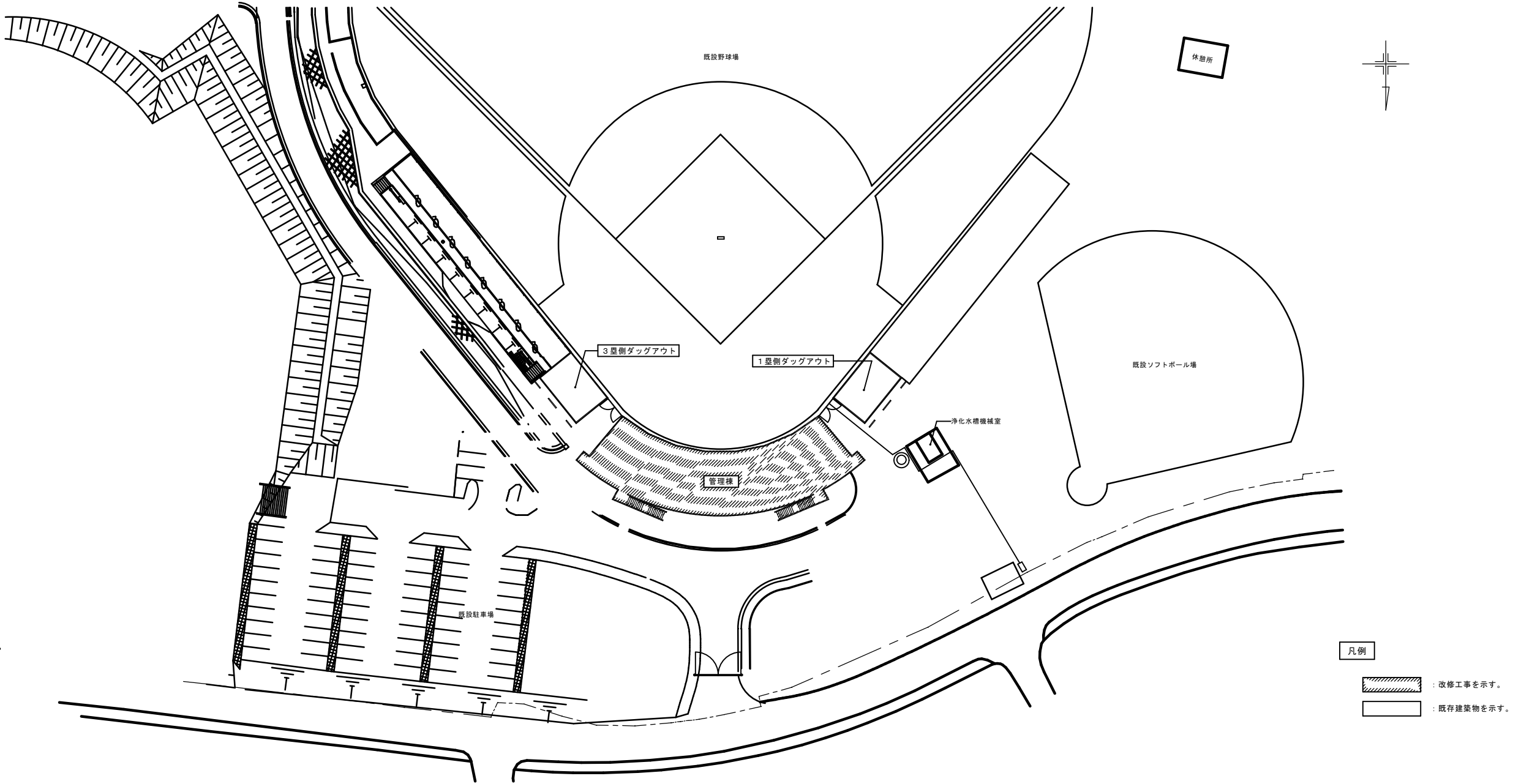


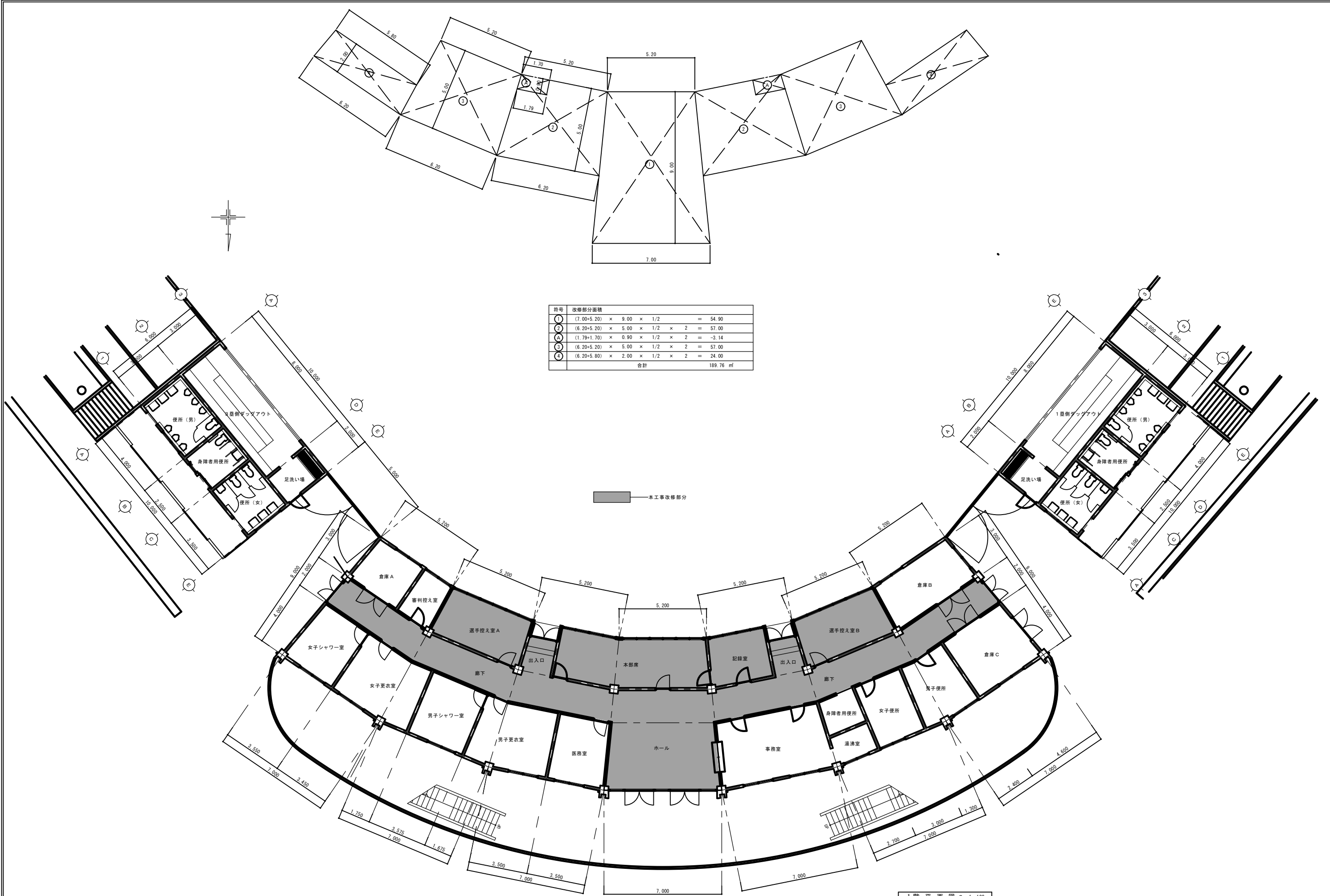
案内図 NO SCALE

外部仕上表	
箇所	仕上
観覧席床	特殊 $\omega$ ミ $\omega$ 変性樹脂系塗り床材（防滑仕上）
観覧席蹴込み部分	EP塗り
2階ベランダ・階段床	特殊 $\omega$ ミ $\omega$ 変性樹脂系塗り床材（防滑仕上）（階段蹴込み部分はEP塗り）

※外部仕上は全て、高圧水洗浄後施すものとする。

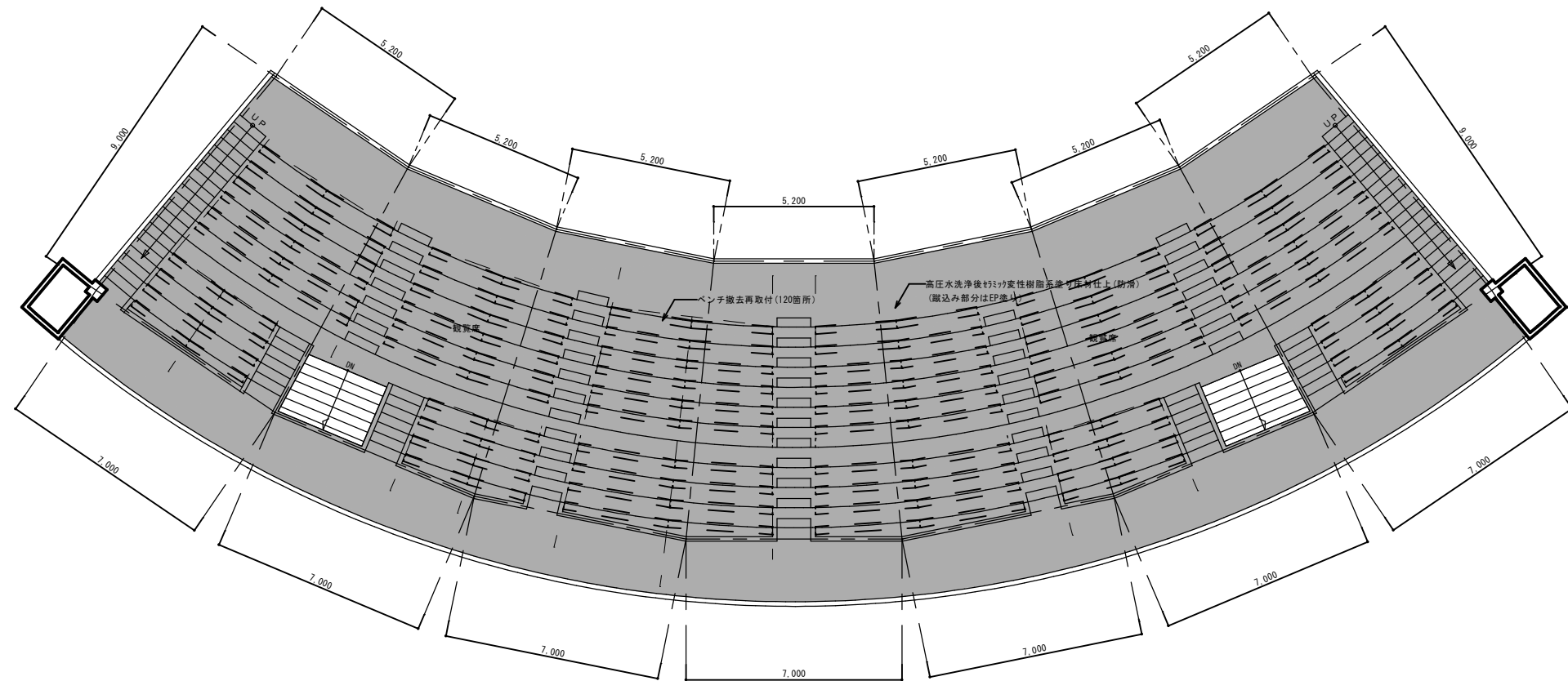
内部仕上表									
室 名	改修	床	巾木	壁	廻り縁	天 井	天井高	備 考	
ホール・廊下	前	ゴ $\omega$ クッション $\omega$ 布 $\omega$ 貼 $\omega$ り	コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ し	コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP塗り	塩 $\omega$ じ $\omega$ 製 $\omega$ 廻 $\omega$ り $\omega$ 縁	9厚軟質繊維 $\omega$ 吸 $\omega$ 音 $\omega$ 板 $\omega$ 貼 $\omega$ り	2.700	既設天井撤去（天井下地LGSは在来のまま再使用・既設野縁に関しては、撤去し新設）	
	後	在来のまま		EP-G塗り	ス $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 用 $\omega$ 廻 $\omega$ り $\omega$ 縁	ア $\omega$ ク $\omega$ ス $\omega$ パ $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 貼 $\omega$ り	2.700		
球場出入口	前	ゴ $\omega$ クッション $\omega$ 布 $\omega$ 貼 $\omega$ り	コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ し	コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP塗り		コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP塗り	2.500		
	後	在来のまま		EP-G塗り		既設天井にEP-G塗り	2.500		
選手控室A・B	前	ゴ $\omega$ クッション $\omega$ 布 $\omega$ 貼 $\omega$ り	H=75 ビ $\omega$ ニ $\omega$ ル $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚穿孔合板貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ OP塗り 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP仕上		ウ $\omega$ ー $\omega$ コ $\omega$ ト $\omega$ 吹 $\omega$ 付	2.500	既設壁撤去（下地胴縁も含む）	
	後	在来のまま	H=75 ソ $\omega$ ト $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚 $\omega$ ワ $\omega$ ッ $\omega$ 合 $\omega$ 板 $\omega$ 貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ SOP塗り（新設） 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ し $\omega$ 在 $\omega$ 来 $\omega$ 壁 $\omega$ に $\omega$ EP-G塗り	ス $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 用 $\omega$ 廻 $\omega$ り $\omega$ 縁	ア $\omega$ ク $\omega$ ス $\omega$ パ $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 貼 $\omega$ り	2.300	天井下地LGS	
本部席	前	ア $\omega$ ー $\omega$ グ $\omega$ リ $\omega$ ト $\omega$ 仕 $\omega$ 上	H=75 ビ $\omega$ ニ $\omega$ ル $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚穿孔合板貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ OP塗り 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP仕上		ウ $\omega$ ー $\omega$ コ $\omega$ ト $\omega$ 吹 $\omega$ 付	2.500	既設壁撤去（下地胴縁も含む）	
	後	ス $\omega$ ク $\omega$ 系 $\omega$ 塗 $\omega$ り $\omega$ 床 $\omega$ 材	H=75 ソ $\omega$ ト $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚 $\omega$ ワ $\omega$ ッ $\omega$ 合 $\omega$ 板 $\omega$ 貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ SOP塗り（新設） 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ し $\omega$ 在 $\omega$ 来 $\omega$ 壁 $\omega$ に $\omega$ EP-G塗り	ス $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 用 $\omega$ 廻 $\omega$ り $\omega$ 縁	ア $\omega$ ク $\omega$ ス $\omega$ パ $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 貼 $\omega$ り	2.300	天井下地LGS	
放送記録室	前	ア $\omega$ ー $\omega$ グ $\omega$ リ $\omega$ ト $\omega$ 仕 $\omega$ 上	H=75 ビ $\omega$ ニ $\omega$ ル $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚穿孔合板貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ OP塗り 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ しVP仕上		ウ $\omega$ ー $\omega$ コ $\omega$ ト $\omega$ 吹 $\omega$ 付	2.500	既設壁撤去（下地胴縁も含む）	
	後	ス $\omega$ ク $\omega$ 系 $\omega$ 塗 $\omega$ り $\omega$ 床 $\omega$ 材	H=75 ソ $\omega$ ト $\omega$ 巾 $\omega$ 木	5.5厚穿孔 $\omega$ ワ $\omega$ ッ $\omega$ 合 $\omega$ 板 $\omega$ 貼 $\omega$ り $\omega$ 下 $\omega$ 地 $\omega$ SOP塗り（新設） 一部コ $\omega$ クリ $\omega$ 打 $\omega$ ち $\omega$ 放 $\omega$ し $\omega$ 在 $\omega$ 来 $\omega$ 壁 $\omega$ に $\omega$ EP-G塗り	ス $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 用 $\omega$ 廻 $\omega$ り $\omega$ 縁	ア $\omega$ ク $\omega$ ス $\omega$ パ $\omega$ ン $\omega$ ド $\omega$ $\omega$ 貼 $\omega$ り	2.300	天井下地LGS	



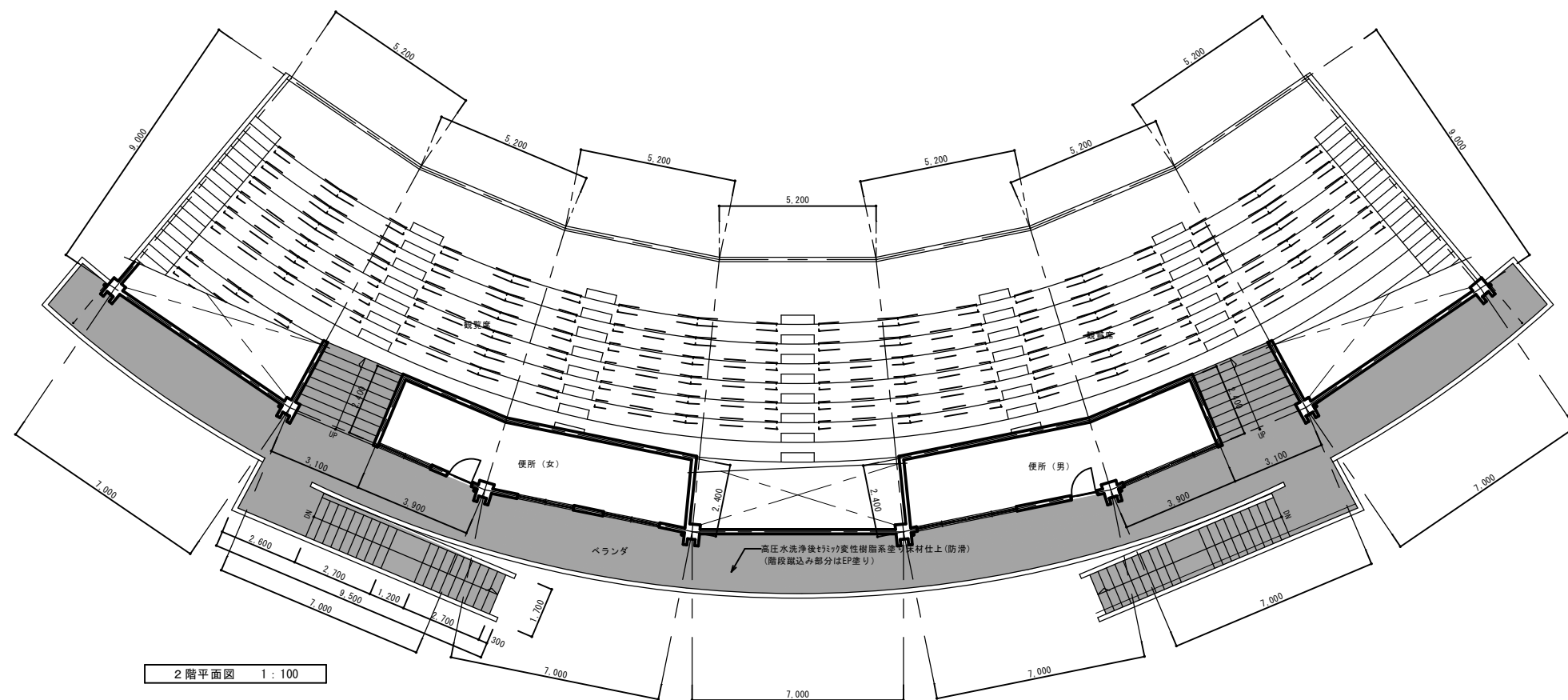


符号	改修部分面積	
①	$(7.00+5.20) \times 9.00 \times 1/2$	= 54.90
②	$(6.20+5.20) \times 5.00 \times 1/2 \times 2$	= 57.00
③	$(1.79+1.70) \times 0.90 \times 1/2 \times 2$	= 3.14
④	$(6.20+5.20) \times 5.00 \times 1/2 \times 2$	= 57.00
⑤	$(6.20+5.80) \times 2.00 \times 1/2 \times 2$	= 24.00
合計		189.76 m <sup>2</sup>

1階平面図 S=1:100



————— 改修部分



建設業の許可 沖縄県知事許可（般-23）第10239号

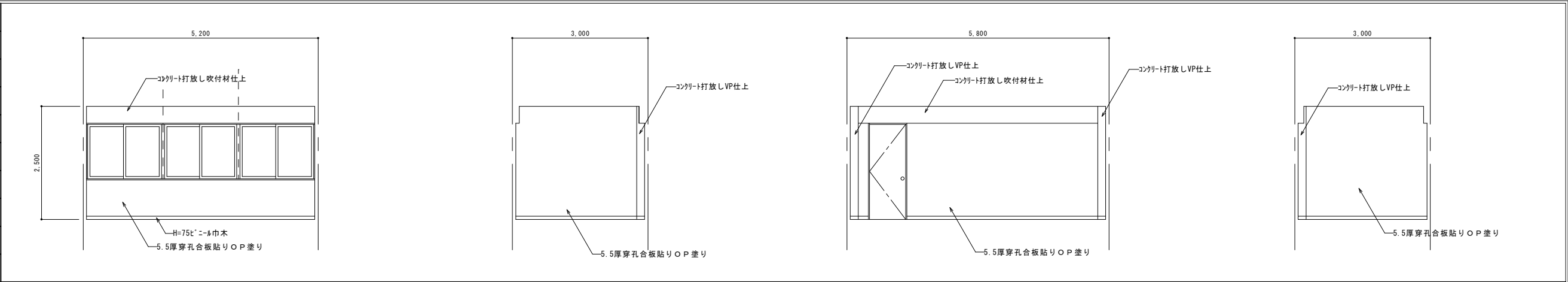
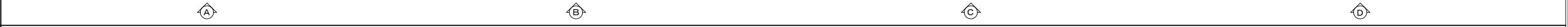
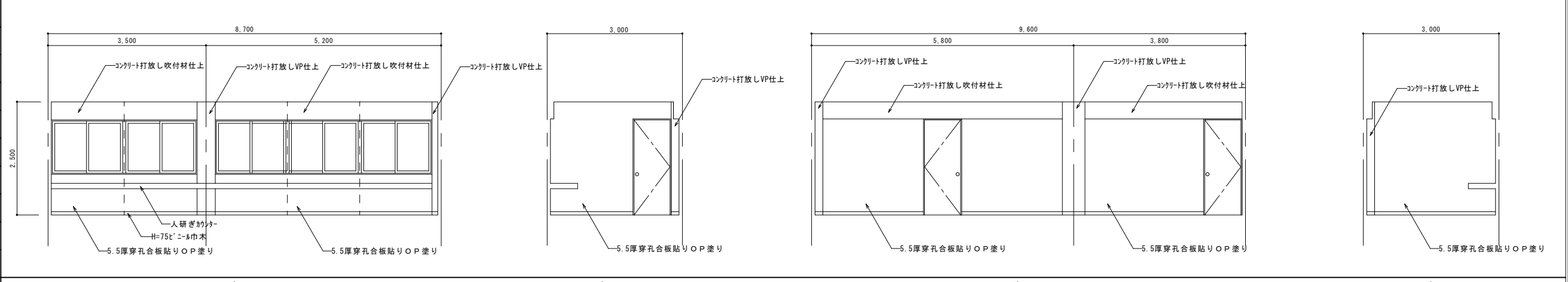
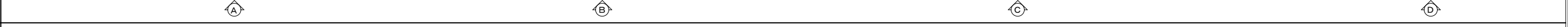
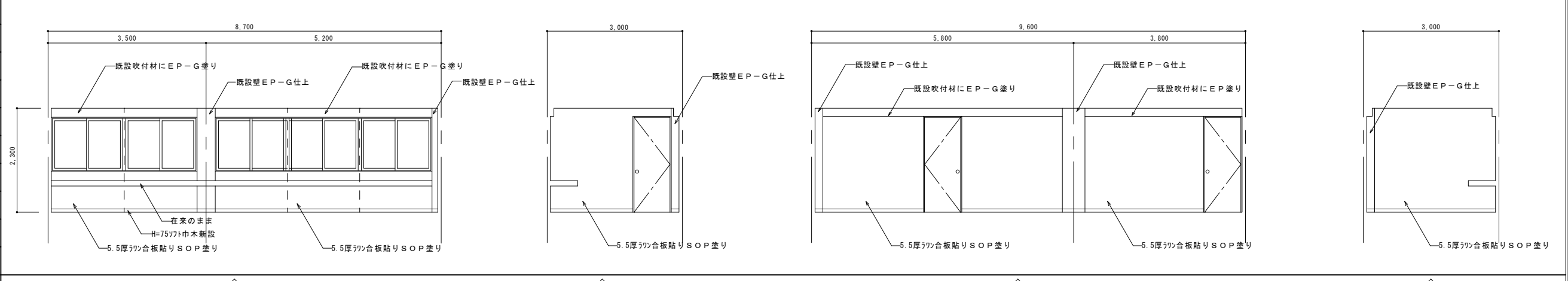
住所 うるま市字具志川261番地 TEL (098) 982-6645

FAX (098) 982-6646

工事場所	うるま市字大田514（具志川運動公園内）
------	----------------------

面番号 /

7 ||

改修前					
室名	選手控え室 A・B				
床	ゴムクッションフロア貼り				
巾木	ビニール巾木				
壁	5.5厚穿孔合板貼りOP塗り				
	一部コンクリート打放しVP仕上				
廻り縁					
天井	コンクリート打ち放し吹付材仕上				
備考					
					
改修後					
室名	選手控え室 A・B				
床	在来のまま				
巾木	H=75mm巾木新設				
壁	5.5厚穿孔合板貼りSOP塗り				
	一部EP-G塗り				
	既設壁材撤去				
廻り縁	玄関・トイレ用廻り縁				
天井	7&#223;mm・22&#223;mm貼リ				
備考					
					
改修前					
室名	本部席				
床	コンクリート打ち放しVP仕上				
巾木	ビニール巾木				
壁	5.5厚穿孔合板貼りOP塗り				
	一部コンクリート打放しVP仕上				
廻り縁					
天井	コンクリート打ち放し吹付材仕上				
備考					
					
改修後					
室名	本部席				
床	エポキシ系塗リ床材				
巾木	H=75mm巾木新設				
壁	5.5厚穿孔合板貼りSOP塗り				
	一部EP-G塗り				
	既設壁材撤去				
廻り縁	玄関・トイレ用廻り縁				
天井	7&#223;mm・22&#223;mm貼リ				
備考					
					
備 考					
		<div>建設業の許可 沖縄県知事許可（般-23）第10239号 施工業者 有限会社 大成エンジニア 住所 うるま市宇具志川261番地 TEL（098）982-6645 FAX（098）982-6646</div> <div>工期 自 平成24年11月27日 至 平成25年 2月 8日 縮尺 A 1=1.50 A 3=1.100</div> <div>工事名称 具志川野球場建築改修工事 図面名称 展開図1 工事場所 うるま市宇大田514（具志川運動公園内）</div> <div>図面番号 08</div>			



改修前					
室名	放送記録室				
床	コンクリート打ちか-グリ-ト仕上				
巾木	E'ニ-ル巾木				
壁	5.5厚穿孔合板貼りOP塗り				
	一部コンクリート打放しVP仕上				
廻り縁					
天井	コンクリート打ち放し吹付材仕上				
備考					
		(A)	(B)	(C)	(D)
改修後					
室名	放送記録室				
床	Eポキシ系塗リ床材				
巾木	H=75ソツ巾木新設				
壁	5.5厚穿孔ラワン合板貼リSOP塗リ				
	一部EP-G塗リ				
	既設壁材撤去				
廻り縁	スレ-ント'用廻リ縁				
天井	ア-ミ-スレ-ント'レ-貼リ				
備考					
		(A)	(B)	(C)	(D)
改修前					
室名	ホール				
床	ゴ-ルクッション'ロ-ック貼リ				
巾木	コンクリート打ち放し				
壁	コンクリート打ち放しVP仕上				
廻り縁	塩ビ製見切り縁				
天井	9厚軟質繊維吸音板				
備考					
		(B)	(C)	(D)	
改修後					
室名	ホール				
床	在来のまま				
巾木	EP-G仕上				
壁	EP-G仕上				
廻り縁	スレ-ント'用廻リ縁				
天井	ア-ミ-スレ-ント'レ-貼リ				
備考	天井LGSは在来のまま使用				
		(B)	(C)	(D)	
備考	<div>建設業の許可　沖縄県知事許可（般－２３）第１０２３９号 施工業者　有限会社　大成エンジニア 住所　うるま市字具志川２６１番地　TEL（０９８）９８２－６６４５　FAX（０９８）９８２－６６４６</div> <div>工期　自　平成24年11月27日 至　平成25年 2月 8日 縮尺　A1＝1：50 A3＝1：100</div> <div>工事名称　具志川野球場建築改修工事 図面名称　展開図2 工事場所　うるま市宇大田514（具志川運動公園内） 図面番号　09</div>				

[illegible]

改修前

室名	廊下
床	コンクリート打放し
巾木	コンクリート打放し
壁	コンクリート打放しVP仕上
廻り縁	塩ビ製見切り縁
天井	9厚軟質繊維吸音板貼り
備考	

改修前

室名	廊下

改修後

室名	廊下
床	在来のまま
巾木	EP-G仕上
壁	EP-G仕上
廻り縁	バスパネル専用廻り縁
天井	既設天井材撤去後ﾊﾞｽﾊﾟﾈﾙ貼付
備考	天井LGSは在来のまま使用 既設野縁撤去の上、新設

改修後

室名	廊下

備考


建設業の許可 沖縄県知事許可（般-23）第10239号  
**施工業者 有限会社 大成エンジニア**  
住所 うるま市字具志川261番地 TEL (098) 982-6645 FAX (098) 982-6646

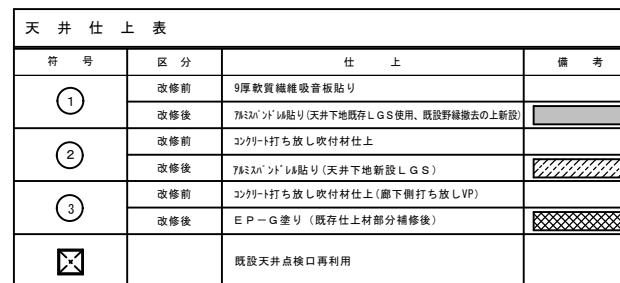
工期  
自 平成24年11月27日  
至 平成25年 2月 8日  
縮尺 A1=1:50  
A3=1:100

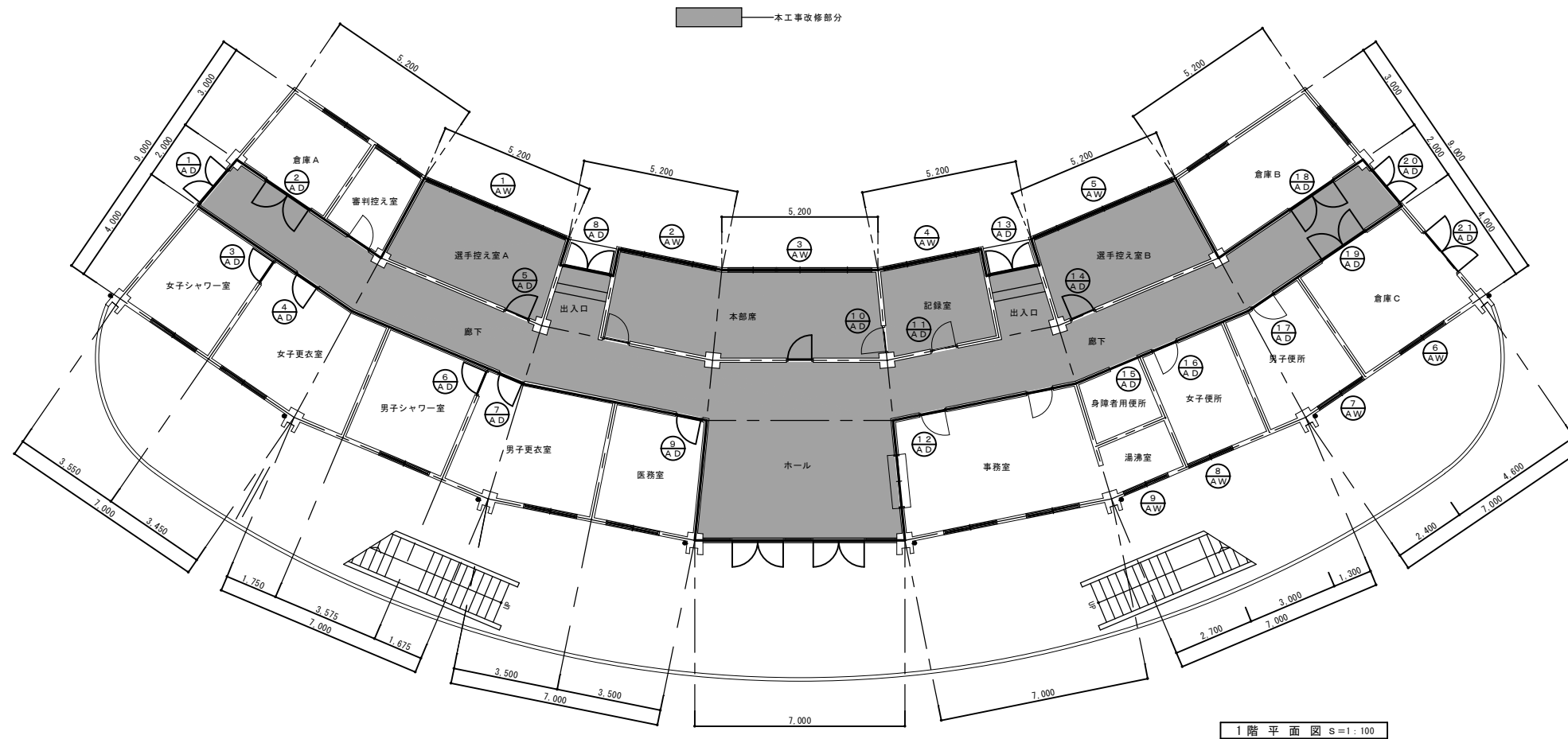
工事名称  
**具志川野球場建築改修工事**  
図面名称  
**展開図4**

工事場所  
**うるま市字大田514（具志川運動公園内）**

図面番号  
**11**

[illegible]





符号・数量	① A D	廊下	1ヶ所	② A D	倉庫A	1ヶ所	③ A D	女子シャワー室	1ヶ所	④ A D	女子更衣室	1ヶ所	⑤ A D	選手控室A	1ヶ所	⑥ A D	男子シャワー室	1ヶ所	⑦ A D	男子更衣室	1ヶ所	⑧ A D	出入口	1ヶ所	⑨ A D	医務室	1ヶ所	⑩ A D	本部席	1ヶ所	⑪ A D	記録室	1ヶ所
形状																																	
名称	アルミ親子ドア		アルミ両開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ両開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア												
符号・数量	①② A D	事務室	1ヶ所	①③ A D	出入口	1ヶ所	①④ A D	選手控室B	1ヶ所	①⑤ A D	身障者用便所	1ヶ所	①⑥ A D	女子便所	1ヶ所	①⑦ A D	男子便所	1ヶ所	①⑧ A D	倉庫B	1ヶ所	①⑨ A D	倉庫C	1ヶ所	②① A D	倉庫C	1ヶ所						
形状																																	
名称	アルミ片開きドア		アルミ両開きドア		アルミ片開きドア		アルミ片引きドア		アルミ片開きドア		アルミ片開きドア		アルミ両開きドア		アルミ両開きドア		アルミ親子ドア		アルミ両開きドア														
符号・数量	① A W	選手控室A			1ヶ所	② A W	本部席			1ヶ所	③ A W	本部席			1ヶ所	④ A W	本部席			1ヶ所	⑤ A W	選手控室B			1ヶ所	⑥ A W	倉庫C			1ヶ所			
形状																																	
名称	アルミ引き違い窓 連窓				アルミ引き違い窓 連窓				アルミ引き違い窓 連窓				アルミ引き違い窓 連窓				アルミ引き違い窓 連窓				アルミ引き違い窓												
符号・数量	⑦ A W	男子便所	1ヶ所	⑧ A W	女子便所	1ヶ所	⑨ A W	湯沸室	1ヶ所																								
形状																																	
名称	アルミ引き違い窓		アルミ引き違い窓		アルミ引き違い窓																												

備

考

建設業の許可 沖縄県知事許可（般-23）第10239号

施工業者 有限会社 大成エンジニア

住所 うるま市字具志川261番地 TEL (098) 982-6645 FAX (098) 982-6646

工期  
自 平成24年11月27日  
至 平成25年 2月 8日

工事名称  
具志川野球場建築改修工事

縮尺 A 1=1:100  
A 3=1:200

図面名称  
金属製建具表

工事場所  
うるま市字大田514（具志川運動公園内）

図面番号  
15





章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	②電灯設備		① 蛍光灯器具		蛍光灯器具（誘導灯は除く。）の安定器の回路方式、電圧は図面に記載のない場合は次による。															
2 4. 耐震施工	1）設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（2005年版）」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修）により行う。 なお設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度（下表中、固定の機器／防振支持の機器／水槽類）に、機器の重量を乗じたとする。また設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。  ・特定の施設 <table><tr><th>設置場所</th><th>重要機器</th><th>重要以外</th></tr><tr><td>最上階、屋上及び塔屋</td><td>2. 0／2. 0／2. 0</td><td>1. 5／2. 0／1. 5</td></tr><tr><td>中間階床</td><td>1. 5／1. 5／1. 5</td><td>1. 0／1. 5／1. 0</td></tr><tr><td>地階及び1階床</td><td>1. 0／1. 0／1. 5</td><td>0. 6／1. 0／1. 0</td></tr></table> ・一般の施設 <table><tr><th>設置場所</th><th>重要機器</th><th>重要以外</th></tr><tr><td>最上階、屋上及び塔屋</td><td>1. 5／2. 0／1. 5</td><td>1. 0／1. 5／1. 0</td></tr><tr><td>中間階床</td><td>1. 0／1. 5／1. 0</td><td>0. 6／1. 0／0. 6</td></tr><tr><td>地階及び1階床</td><td>0. 6／1. 0／1. 0</td><td>0. 4／0. 6／0. 6</td></tr></table> 重要機器類は次のものを示す ・配電盤 ・発電装置 ・交流無停電電源装置 ・直流電源装置 ・交換機 ・火災報知受信機 ・中央監視装置 ・その他（  最上階の定義は次による。 6階以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。  2）地中配線 建物への配線引込部の耐震処理（※FEP方式　・地中箱方式）  最上階のコンクリート屋根スラブへの埋設配管は、原則として行わない。 図面及び共通仕様書に記載されていない場合は、SUS304とする。  露出配管のうち下記の部分は、塗装を施す。 ・屋外　・屋内（電気室、機械室、EPS、居室、廊下） 溶融亜鉛めっき鋼材製のポール及びアームは塗装しない。ただし、図面に特記がある場合は、それによる。  1）別表－1による（配線は接続を含むものとする）ただし、図示されたものを除く。 2）各項目に必要な位置、大きさ、数量等他工事の施工に支障をきたさないように速やかに明示し、監督員と打ち合わせる。  本工事では設計図CADデータを貸与するものとし、貸与されたCADデータを本工事における施工図または完成図の作成のため以外に使用してはならない。  CADデータの著作権者（　うるま市　）  1）　本工事は電子納品対象工事とする。 （1）工事完成時の提出図書は電子媒体（CD－R）で納品する。 電子納品に関する基準は、「電子納品運用ガイドライン（案）」〔営繕事業編〕によるほか、監督員の指示による（署名捺印の取扱いと同ガイドライン（案）によるほか、監督員と協議すること）。  （2）納品する電子媒体は、財団法人沖縄県建設技術センターにおいて取録内容の確認を受けた後に、同センター発行の確認証とともに提出する。  2）保全に関する資料 ※　電子納品により提出するCD－Rは1部、図書で2部納品する。 ①監督職員の指示による。  3）ゆいくる材に関する資料 請負者は、完成通知書の添付書類として以下の書類及び電子データを監督員に提出しなければならない。 ゆいくる材利用状況報告書 ゆいくる材出荷量証明書 再生資源利用実施書・同利用促進実施書	設置場所	重要機器	重要以外	最上階、屋上及び塔屋	2. 0／2. 0／2. 0	1. 5／2. 0／1. 5	中間階床	1. 5／1. 5／1. 5	1. 0／1. 5／1. 0	地階及び1階床	1. 0／1. 0／1. 5	0. 6／1. 0／1. 0	設置場所	重要機器	重要以外	最上階、屋上及び塔屋	1. 5／2. 0／1. 5	1. 0／1. 5／1. 0	中間階床	1. 0／1. 5／1. 0	0. 6／1. 0／0. 6	地階及び1階床	0. 6／1. 0／1. 0	0. 4／0. 6／0. 6
		設置場所	重要機器	重要以外																					
		最上階、屋上及び塔屋	2. 0／2. 0／2. 0	1. 5／2. 0／1. 5																					
		中間階床	1. 5／1. 5／1. 5	1. 0／1. 5／1. 0																					
		地階及び1階床	1. 0／1. 0／1. 5	0. 6／1. 0／1. 0																					
		設置場所	重要機器	重要以外																					
		最上階、屋上及び塔屋	1. 5／2. 0／1. 5	1. 0／1. 5／1. 0																					
		中間階床	1. 0／1. 5／1. 0	0. 6／1. 0／0. 6																					
		地階及び1階床	0. 6／1. 0／1. 0	0. 4／0. 6／0. 6																					
		2 5. 最上階の埋設配管	②ステンレス鋼材	2 7. 金属製電線管の塗装	②他工事との取り扱い	②CADデータの貸与	②完成図及び保全に関する資料	3 1. 電子納品業務	②試験成績表及び測定表	②色彩等の指示	②フラッシュプレート	②プレートの用途別表示	3 6. 接地極												
作成：沖縄県土木建築部		製図	建設業の許可　沖縄県知事許可（般－23）第10239号 施工業者　有限会社　大成エンジニア 住所　うるま市芋良志川261番地　TEL（098）982－6646　FAX（098）982－6646			工期　自　平成24年11月27日 至　平成25年　2月　8日	図面名称	特記仕様書（電気設備）その2		整理番号															
		検図						特記仕様書（電気設備）その2		図面番号	E－02														

8 情報表示設備	1. 出退表示盤 2. 発信器 3. 制御装置 4. 親時計 5. 小時計 6. プログラムタイマー 及電子式チャイム 7. その他	・発光ダイオード    ・液晶式    ・プラズマ式 ・液晶式    ・その他 停電補償付    ・壁掛形    ・据置形 水晶式    ・壁掛形    ・ラック組込 ・有    ・無 ・プログラムタイマー組込    ・電子式チャイム組込
9 映像・音響設備	1. 映像装置 2. 音響装置 3. 仕様詳細 4. その他	・映像装置 ・音響装置 別図（映像、音響設備仕様）による。 ・非常放送    ・一般放送
10 拡声設備	1. 工事種別 2. 増幅器 3. スピーカー 4. 音量調節器 5. 接地 6. その他	・非常放送    ・一般放送 型式    ・卓上形    ・壁掛形    ・キャビネットラック形    ・デスク形 定格出力    W    回路 ③壁掛形    ④天井埋込形    ・吊下形    ・ホーン形 ⑤スピーカー取付    ・壁取付 ・D種（100Ω以下）
11 誘導・案内設備	1. 通話網方式 2. 通話方式 3. 機種 4. その他	・親子式    ・相互式    ・複合式 ・同時通話式    ・交互通話式 ・電話型    ・スピーカー型 ・テレビインターホン（カメラ角度調整機能・有    ・無）
12 テレビ共同受信設備	1. アンテナ 2. アンテナ支持マストの取付 3. 同軸ケーブル 4. 直列ユニット 5. 分岐器及び分配器 6. 増幅器 7. 支線 8. その他	・UHF    ・BS    ・CS ・壁面    ・自立 ・EM同軸ケーブル    ・低損失形高周波同軸ケーブル（FB）    ・高周波同軸ケーブル（2V） ・CS、BS、UV共用形 ・CS、BS、UV共用形 ・設ける    ・設けない ・22mm <sup>2</sup> （1.6×7）（・ステンレス製    ・亜鉛鉄鋼塗線）
13 防犯設備	1. 工事範囲 2. 受信機 3. 警戒方式 4. その他	・配管    ・配線    ・機器等取付け ・    回路（予備電源付） ・無線式    ・赤外線式    ・有線式    ・磁気式    ・光電式 ・機械警備用
14 自動火災報知設備	1. 工事範囲 2. 受信機 3. 副受信機 4. 発信器、表示灯、ベル等の配置 5. 中継器 6. 感知器 7. その他	・自動火災報知設備    ・非常警報設備    ・自動閉鎖設備 形式    ・自動火災報知設備と自動閉鎖設備の複合型    ・単独型 ・自立形    ・壁掛 ・表示窓式    ・地図式 回路数等    ・自動火災報知設備    P形    級    回路 ・自動閉鎖設備用    回路 ・R型    自動試験機能方式 遠隔試験機能方式（・有    ・無） ・壁掛形    ・自立形 ・消火栓ボックス（別途）に組込む    ・総合壁設置    ・単独設置 自動試験機能（・有    ・無）    遠隔試験機能（・有    ・無） 自動試験機能（・有    ⑦無）    遠隔試験機能（・有    ・無）
15 中央監視・制御設備	1. 形式 2. 監視制御対象 3. その他	・警報盤    ・監視制御装置 ・壁掛形    ・自立形    ・他の設備と併用 ・電灯設備    ・動力設備    ・計測設備    ・受変電設備    ・発電設備 ・その他（    ）
16 構内配電線路	1. 配線方式 2. 地中線路の余長 3. 埋設標識シート 4. 埋設標 5. マンホール ハンドホール付属品 6. 地中管材料 7. マンホール ハンドホール形式 8. その他	・地中配線    ・架空配線 ・マンホール、ハンドホール内で、ケーブルの余長を見込む。 ケーブル埋設シートは折込式とする。 ・コンクリート製    ・鉄製 ・ケーブル支持金物は、    ・2箇所    ・4箇所 ・FEP    ・HIVE    ・PLP    ・ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ・多孔陶管    ・その他（    ） ・現場打ち    ・既製品
17 構内通信線路	1. 通信線の種別 2. 配線方式 3. 地中線路の余長 4. 埋設標識シート 5. 埋設標 6. ハンドホール付属品 7. 地中管材料 8. マンホール ハンドホール形式 9. その他	・電話用    ・拡声用    ・時刻表示用    ・火災報知用    ・インターホン用    ・LAN用    ・内線電話用 ・地中配線    ・架空配線 ハンドホール内で、ケーブルの余長を見込む。 ケーブル埋設シートは折込式とする。 ・コンクリート製    ・鉄製 ・ケーブル支持金物は、    ・2箇所    ・4箇所 ・FEP    ・HIVE    ・PLP    ・ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ・多孔陶管    ・その他（    ） ・現場打ち    ・既製品
作成：沖縄県土木建築部		製図
		検図

別表－１

他工事との取り扱い

工 事 内 容		本工事 (電気)	別途工事 (機械) (建築)	
機器の基礎	・屋内設置（架台、アンカーボルトを除く）	・	・	・
	・屋上設置（架台、アンカーボルトを除く）	・	・	・
	・屋外設置（架台、アンカーボルトを除く）	・	・	・
	・架台、アンカーボルト	・	・	・
貫通スリーブ (はり、床、壁)	・スリーブ	※	・	・
	・補強鉄筋	・	・	※
	・スリーブの穴埋め	※	・	・
箱入れ (はり、床、壁)	・箱入れ	※	・	・
	・補強鉄筋	・	・	※
	・型枠の穴埋め	※	・	・
天井、壁の切り込み	・墨出し	※	・	・
	・下地組み、ボード類の切り込み (埋込照明器具、スピーカー等)	・	・	※
開口部補強	・軽量鉄骨天井、壁下地	・	・	※
インサート	・インサート	※	・	・
換気扇の取付枠	・換気扇の取付枠	・	※	・
電気配管配線	・機器付屋の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	・	※	・
	○機器付屋の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線	※	・	・
	・天井吊り機器（空調機、空調換気扇）の本体と操作スイッチ間の配管	※	・	・
	・上記の配線	・	※	・
	○パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管	※	・	・
	・上記の配線	・	※	・
	・電極棒及びフロートスイッチの本体	・	※	・
	・上記の配管、配線	※	・	・
自動制御	・電気配管	・	・	・
	・電気配線	・	・	・
	・電源供給	※	・	・
浄化槽	・操作盤までの１次側電気工事	※	・	・
	・操作盤以降の２次側電気工事	・	※	・
建具類駆動装置	・建具類電動駆動装置の２次配線及び操作スイッチ	・	・	※
	・上記の配管	※	・	・
自動閉鎖装置	・自動閉鎖装置取り付け箇所の切り込み及び補強	・	・	※
	・上記の配管、配線	※	・	・

3．機器取付高

機器取付高は、下表を標準とする。ただし、図示されたものを除く。また、監督職員の指示により変更することがある。

名 称		測 点	取付高（mm）
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0
	引込開閉器	床～中心	1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0
電 灯	分電盤	床～中心	1, 5 0 0（上端1, 9 0 0以下）
	タンブラスイッチ（一般）	〃	1, 3 0 0
	タンブラスイッチ（身体身障者用）	〃	1, 1 0 0
	コンセント（一般）	〃	3 0 0
	〃（和室）	〃	1 5 0
	〃（台上用）	台上～中心	1 5 0
	〃（厨房、機械室）	床～中心	8 0 0
	〃（車庫）	〃	8 0 0
	〃（液化石油ガス検知器）	〃	3 0 0
	ブラケット（一般）	床～上端	2, 1 0 0 ～ 2, 3 0 0
動 力	〃（踊場）	〃	2, 0 0 0 ～ 2, 5 0 0
	〃（鏡上）	鏡上端～中心	1 5 0
	非常口誘導灯	床～下端	1, 5 0 0以上
	廊下通路誘導灯	床～上端	1, 0 0 0以下
	壁掛形制御盤	床～中心	1, 5 0 0（上端1, 9 0 0以下）
電 話	開閉器箱	〃	1, 5 0 0
	操作スイッチ押釦	〃	1, 3 0 0
	室内端子盤（廊下、室内）	床～下端	3 0 0
時計拡声	中間端子盤（EPS、電気室）	床～中心	1, 5 0 0
	保安器箱	天井下～上端	2 0 0
	壁付アウトレット（一般）	床～中心	3 0 0
	〃（和室）	〃	1 5 0
表示	壁掛形親時計	床～中心	1, 5 0 0（上端1, 9 0 0以下）
	時計	〃	(天井高) × 0. 9
	壁掛形スピーカー	〃	(天井高) × 0. 9
	壁付音量調整器	〃	1, 3 0 0
電 鈴	出退表示盤	床～中心	(天井高) × 0. 9
	壁付発信機（出退表示用）	〃	1, 3 0 0
電 鈴	ブザー	床～中心	(天井高) × 0. 9
	同上用押釦	〃	1, 3 0 0
呼び出し	壁付インターホン（親機）	床～中心	1, 3 0 0
	身体障害者用インターホン（子機）	〃	1, 1 0 0
	呼出ボタン（身障者便所内）	〃	9 0 0
	表示灯付復帰ボタン（身体障害者用）	〃	1, 8 0 0
テレビ	テレビ機器収容箱	天井下～上端	2 0 0
	直列ユニット（一般）	床～中心	3 0 0
	〃（和室）	〃	1 5 0
火災報知	受信機・副受信機	床～中心	8 0 0 ～ 1, 5 0 0
	火災総合盤	〃	8 0 0 ～ 1, 5 0 0
	発信器	〃	8 0 0 ～ 1, 5 0 0
	警報ベル	〃	2, 3 0 0
	表示灯	〃	2, 1 0 0
	ガス漏れ検知器（LPガス）	床～上端	3 0 0
	ガス漏れ検知器（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) － 2 0 0

建設設備に関し意見を聴いた者の

所在地 沖縄市仲宗根町30番10号

事務所 有限会社 内田設計

TEL：(098) 937-0852

氏 名 内 田 敦

建設業の許可 沖縄県知事許可（般-23）第10239号

施工業者 有限会社 大成エンジニア

住所 うるま市字具志川261番地 TEL (098) 982-6645 FAX (098) 982-6646

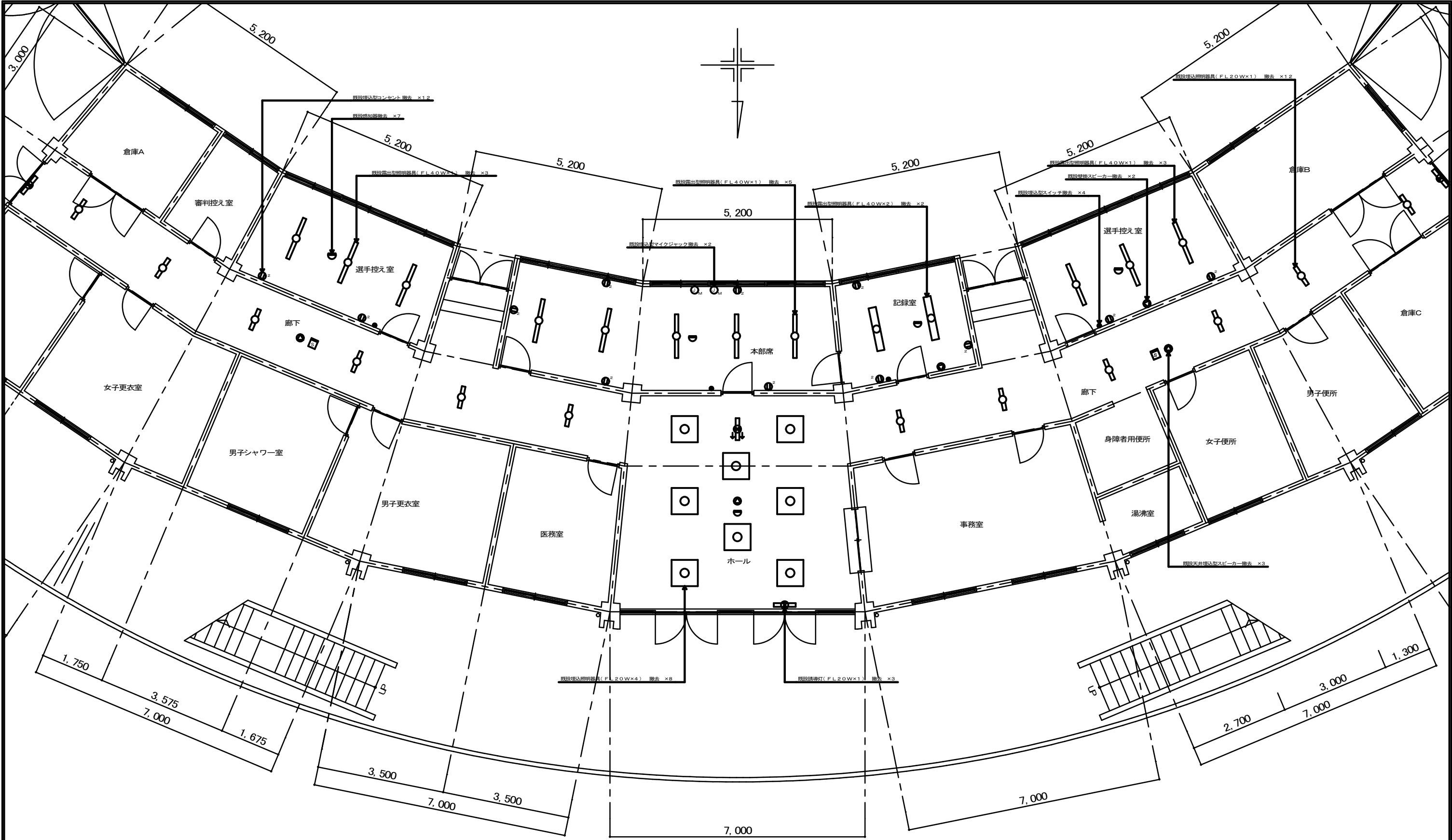
工期 自 平成24年11月27日

至 平成25年 2月 8日

[illegible]

## 凡 例





1 階電気設備撤去平面図

S=1:50







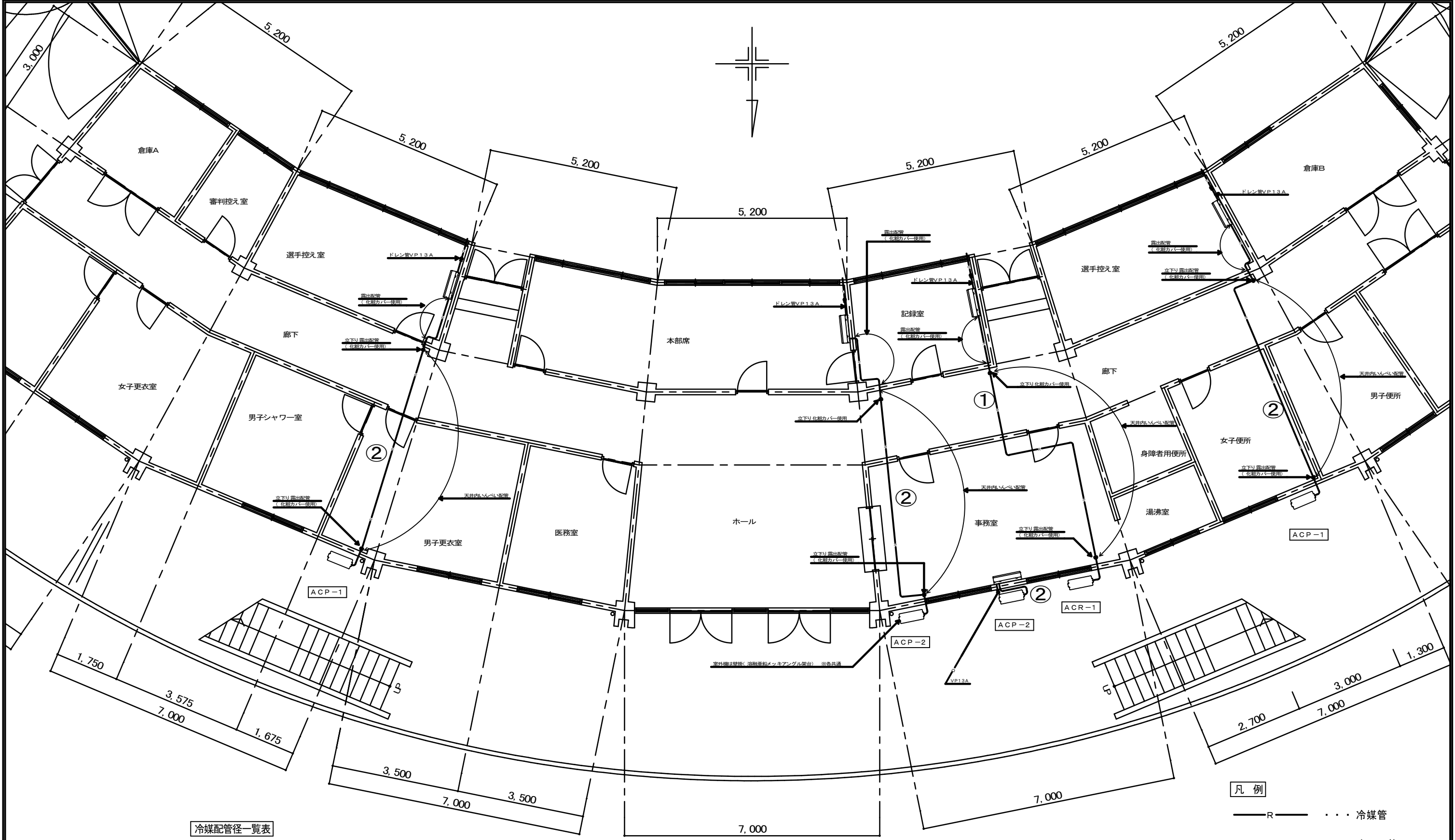




空調機器表								
記 号	名 称	機 器 仕 様	出力(KW)	φ	V	Hz	数 量	備 考
ACR-1	ルーム エアコン	型 式: 壁掛形( インバーター) 冷房能力: 2. 2KW(J I S C 9612) 暖房能力: 2. 5KW(J I S C 9612) 送風量: 標準風量 付 属 品: ワイヤレスリモコン	圧: 0. 6 送(内): 0. 04 送(外): 0. 04	1	100	60	1	グリーン購入法適合品 室外機防錆処理仕上 フィンコート 共
ACP-1	パッケージ エアコン	型 式: 壁掛形( インバーター) 冷房能力: 4. 0KW(J I S B 8616) 暖房能力: 4. 5KW(J I S B 8616) 送風量: 標準風量 付 属 品: ワイヤレスリモコン	圧: 0. 8 送(内): 0. 047 送(外): 0. 06	3	200	60	2	グリーン購入法適合品 室外機防錆処理仕上 フィンコート 共
ACP-2	パッケージ エアコン	型 式: 壁掛形( インバーター) 冷房能力: 5. 6KW(J I S B 8616) 暖房能力: 6. 3KW(J I S B 8616) 送風量: 標準風量 付 属 品: ワイヤレスリモコン	圧: 1. 3 送(内): 0. 047 送(外): 0. 09	3	200	60	2	グリーン購入法適合品 室外機防錆処理仕上 フィンコート 共

注 記

1. 空調機はグリーン購入法対応品とし、冷媒は新冷媒とする。
2. 能力はJ I S 条件時とする。
3. 室外機ケーシング内外両面及び室外機フィンは耐食表面処理を施し、補償期間は5年間とする。( フィンは除く )
4. 室外機等は、転倒防止用ステンレスワイヤー ( φ 4 mm以上 )、その他付属品一式を付属する。
5. 冷媒管の露出部分は樹脂製ダクト仕上げとする。
6. 電気容量は参考値とする。



冷媒配管径一覧表	
記 号	配管径( 液側／ガス側)
①	6. 35 Φ／9. 52 Φ
②	6. 35 Φ／12. 7 Φ

1 階空調設備平面図  
S=1: 50

- 凡 例
- R

・・・冷媒管
- D

・・・ドレン管

- 注 記
- 1) 冷媒管、ドレン管、の壁貫通は機械はつり補修有り。
- 2) ドレン管の露出部分は塗装共。